

組み立て前に 必ずお読みください

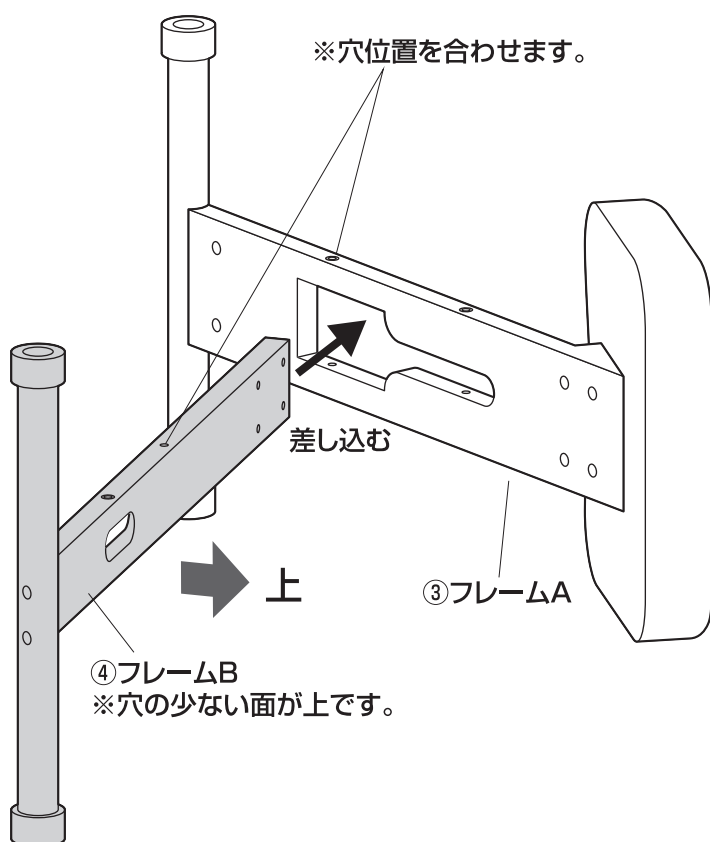
150-SNCH045 シリーズ



組み立て手順⑥～⑨の作業は、本製品を横に寝かせた状態で行います。
異なる向きで組み立てるとケガの原因になります。

⑥ フレームAにフレームBを取付けます。

① フレームAにフレームBを差し込みます。



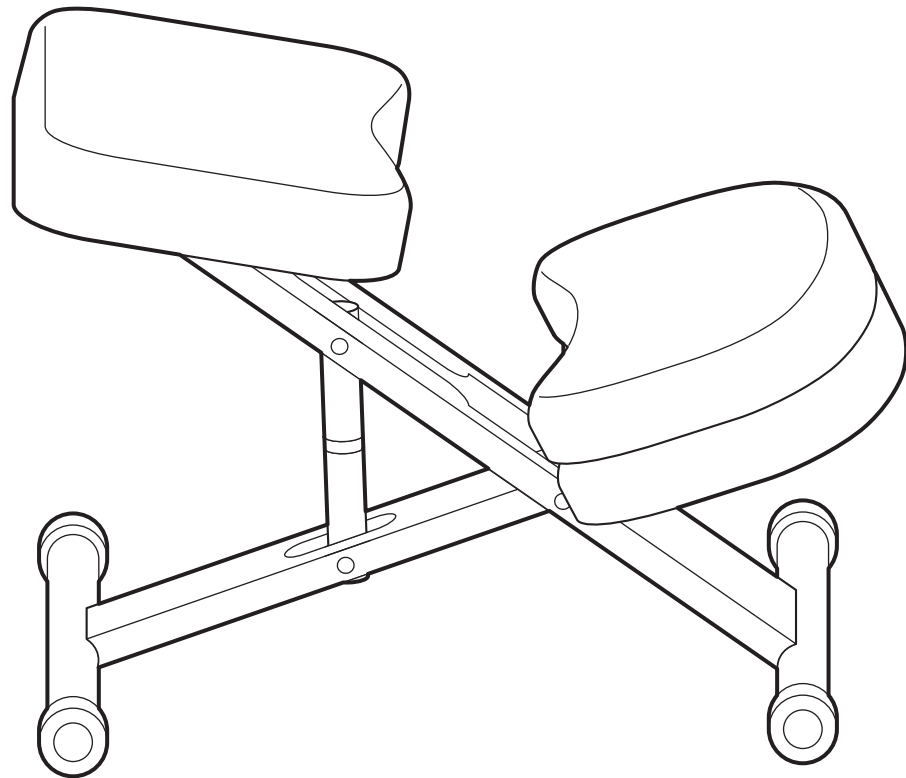
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

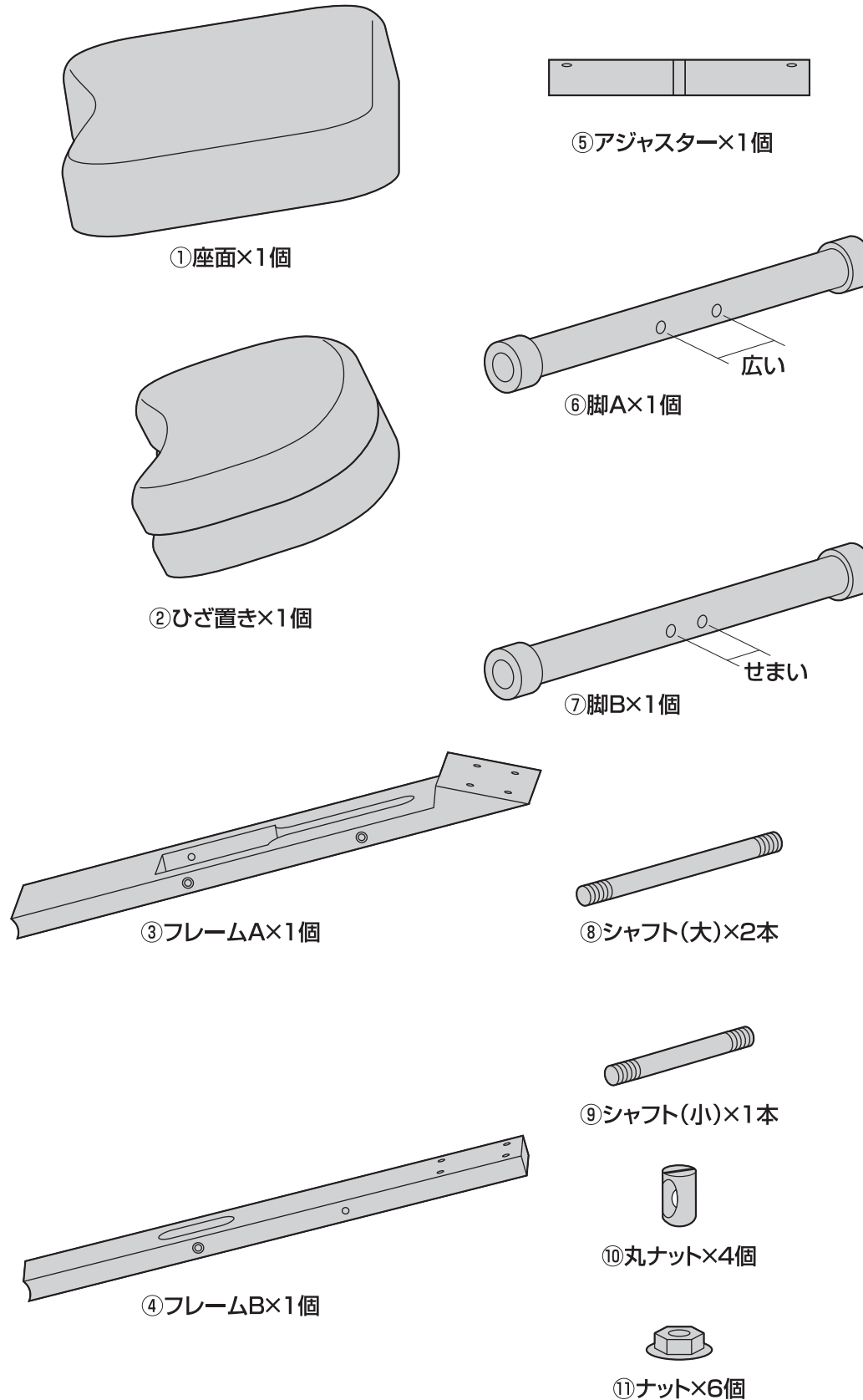
★用意していただくもの……
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用することをお勧めします。)

完成図

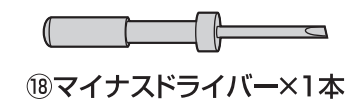
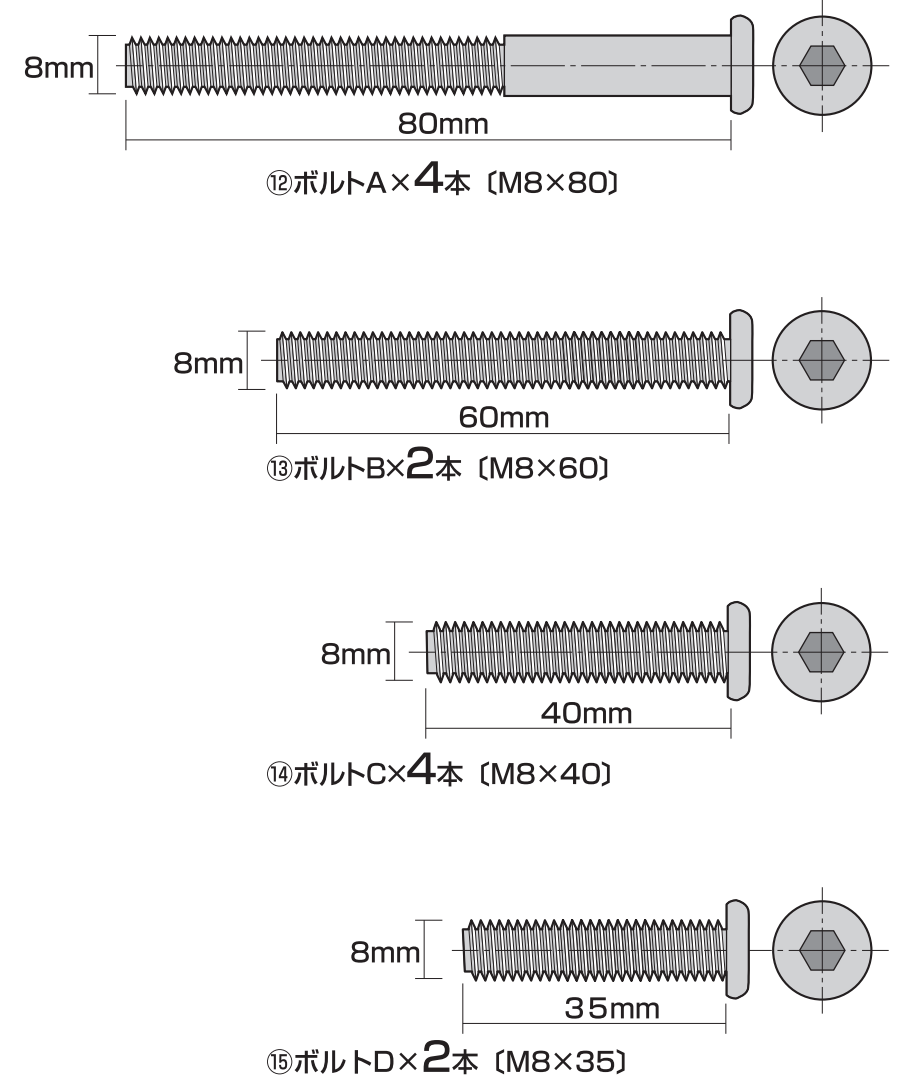


組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCH045など)と
下記の部品番号(①~⑱)と部品名(ボルトなど)をお知らせください。



使用ボルト

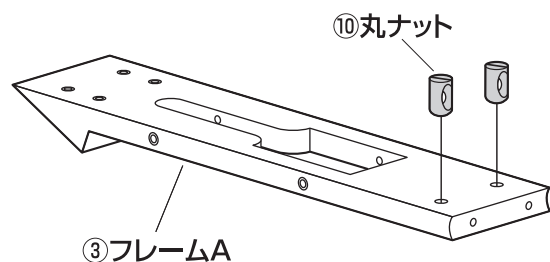


⚠ 注意 ⚠

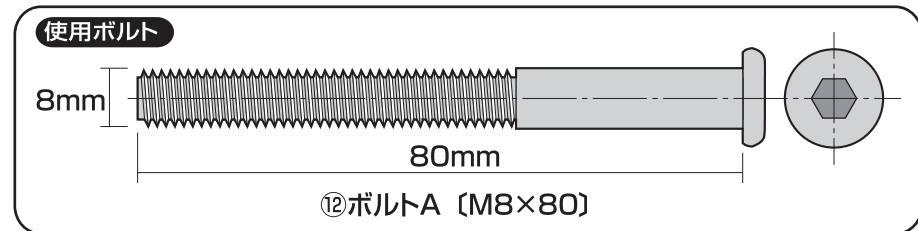
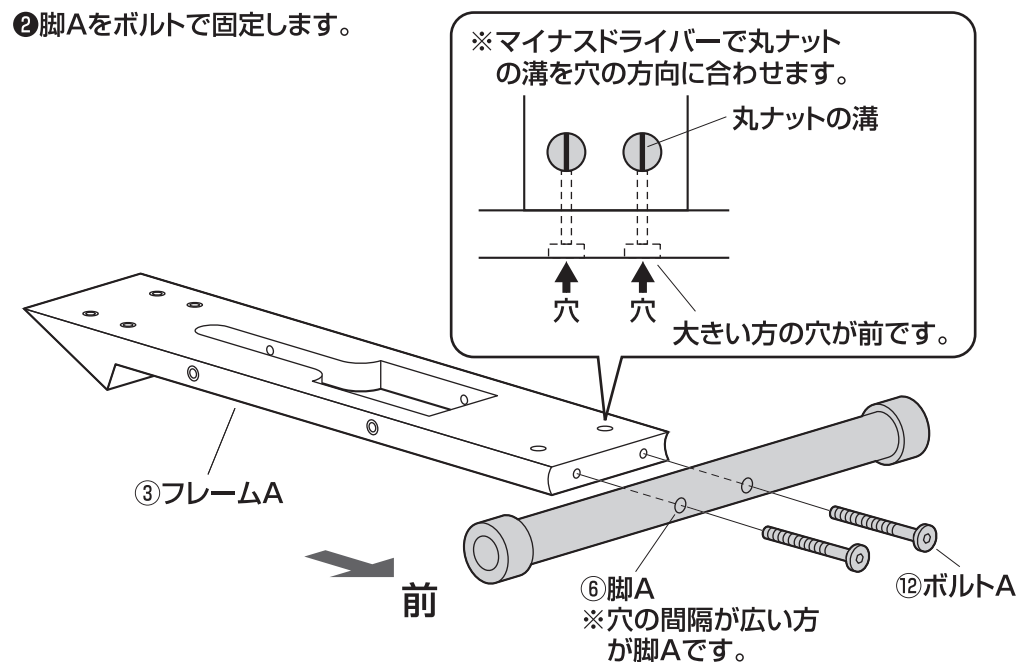
指などを挟まないように十分ご注意ください。
組立て時のケガ等を防ぐために、手袋の着用をおすすめします。

1 フレームAに脚Aを取付けます。

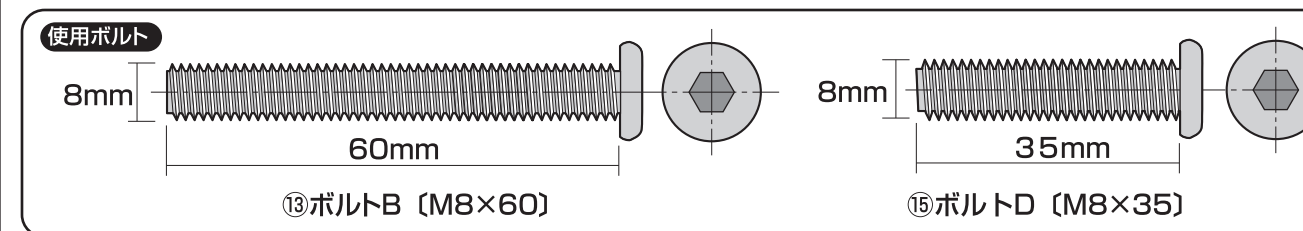
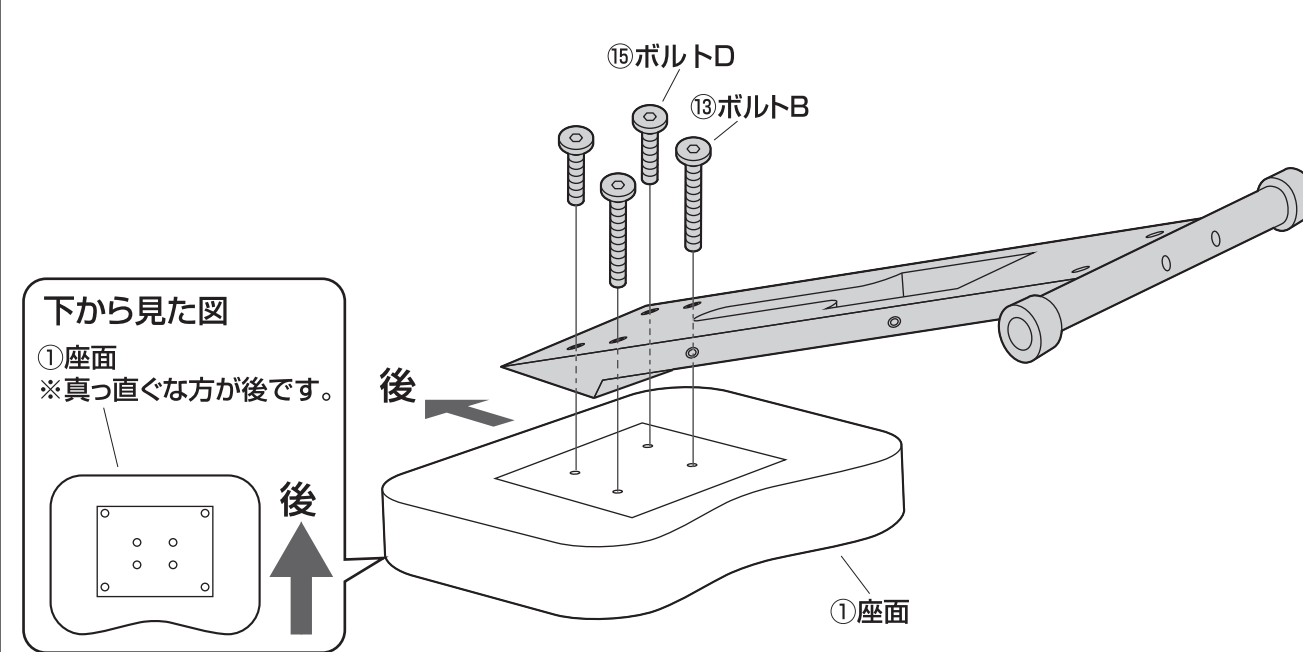
①丸ナットをフレームAに差し込みます。



②脚Aをボルトで固定します。

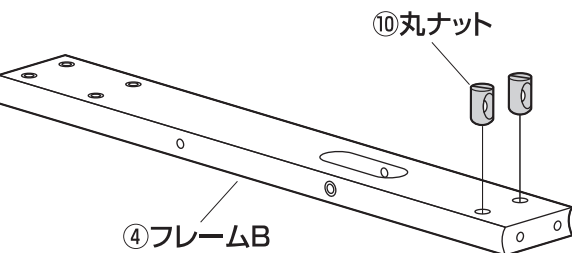


2 座面にフレームAを取付けます。

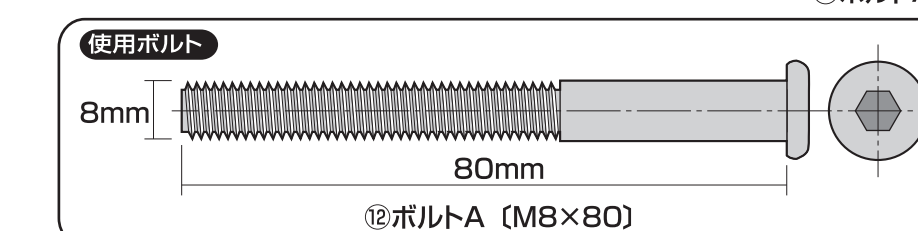
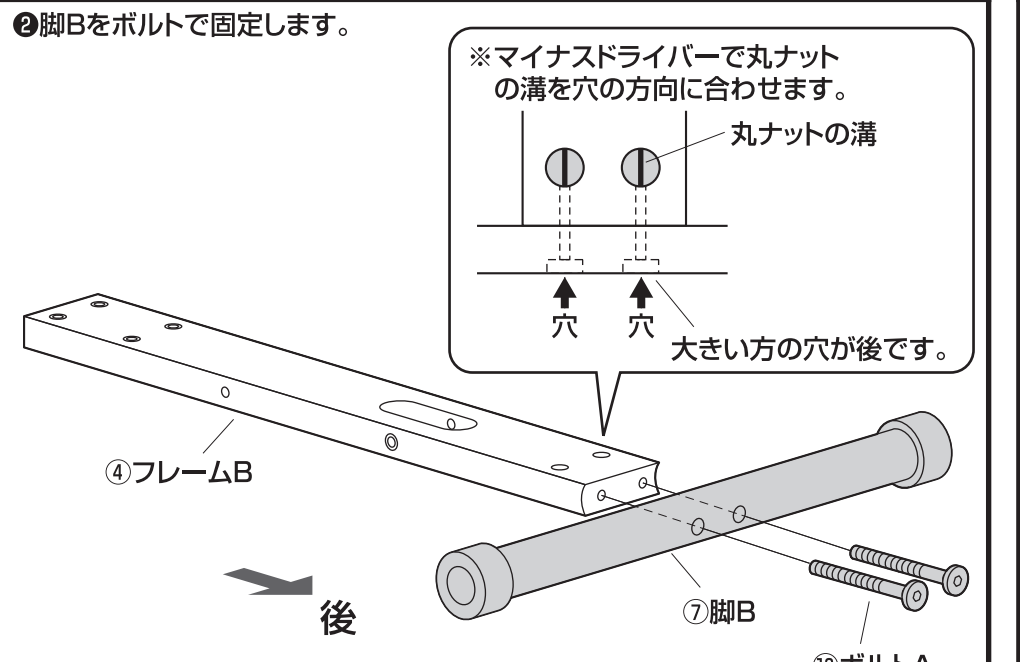


3 フレームBに脚Bを取付けます。

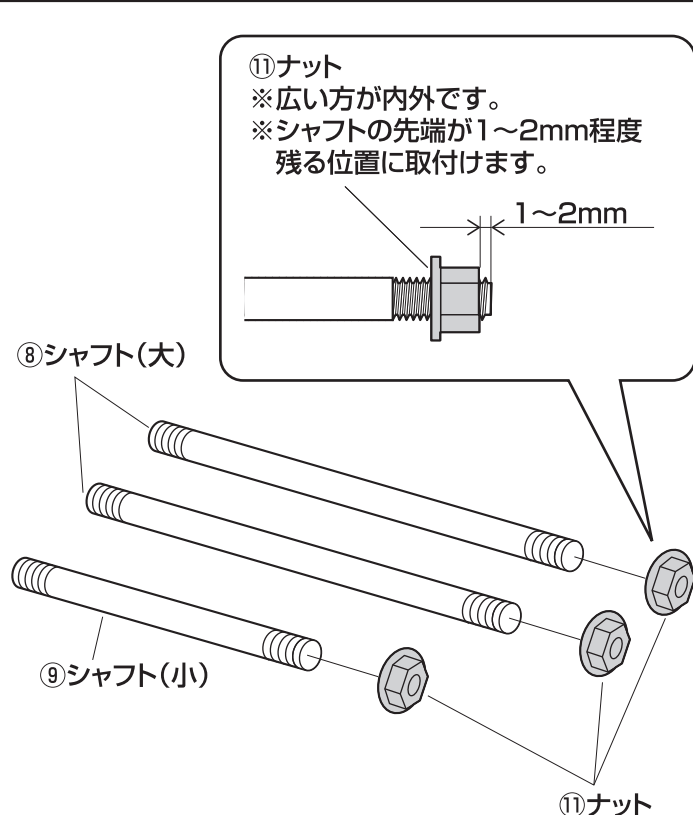
①丸ナットをフレームBに差し込みます。



②脚Bをボルトで固定します。

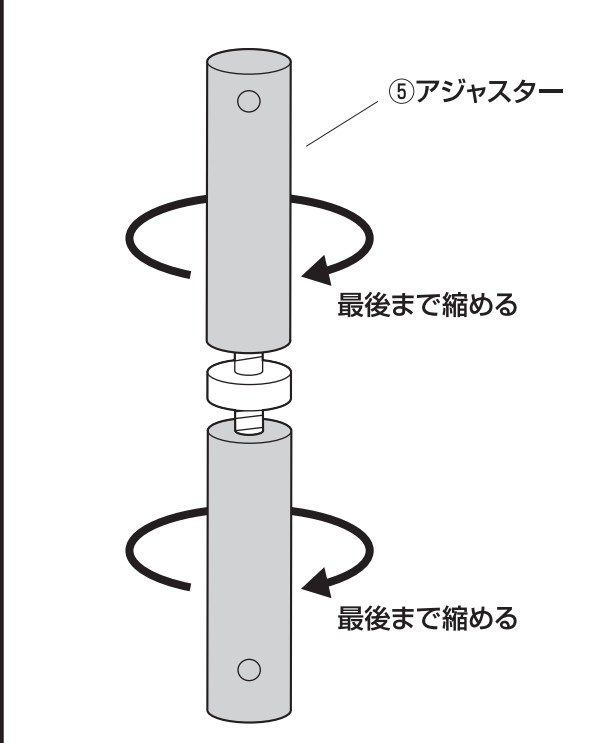


4 シャフト (大) とシャフト (小) の片側にナットを取付けます。



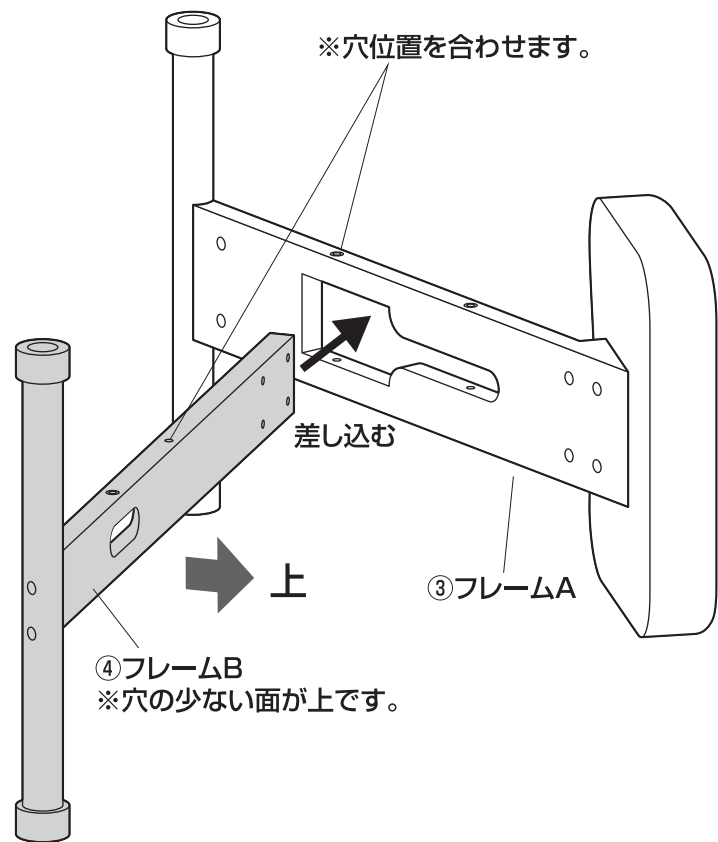
5 アジャスターが最後まで縮んでいることを確認します。

縮んでいない場合は矢印の方向に回して隙間がなくなるまで縮めます。
※隙間がなくなってからきつく締め付けしないでください。

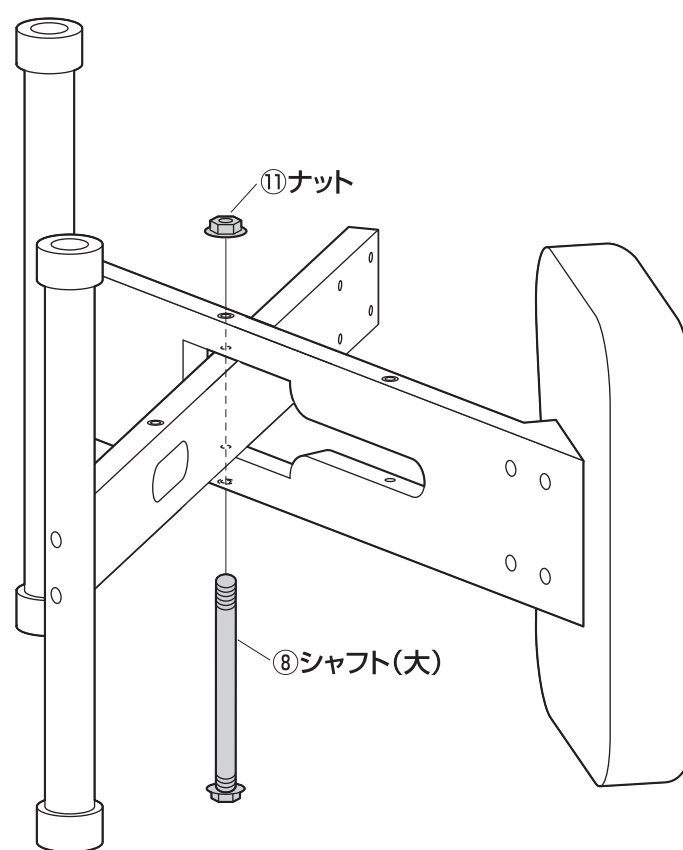


6 フレームAにフレームBを取付けます。

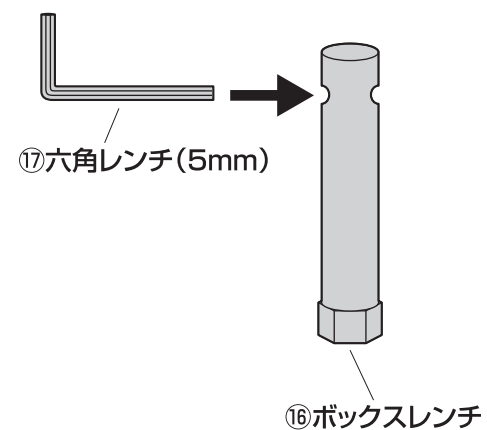
①フレームAにフレームBを差し込みます。



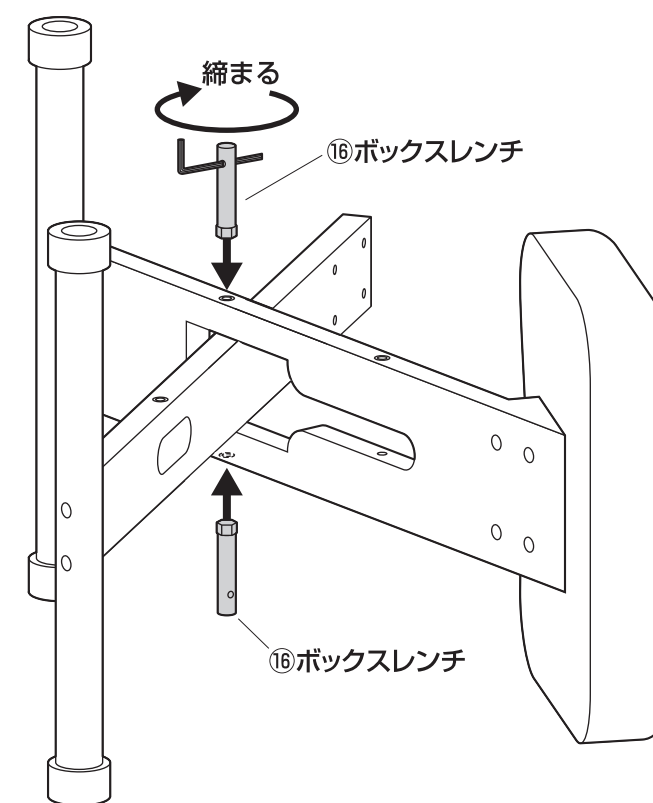
②シャフト(大)を取付けます。



③ボックスレンチに六角レンチ(5mm)を通します。

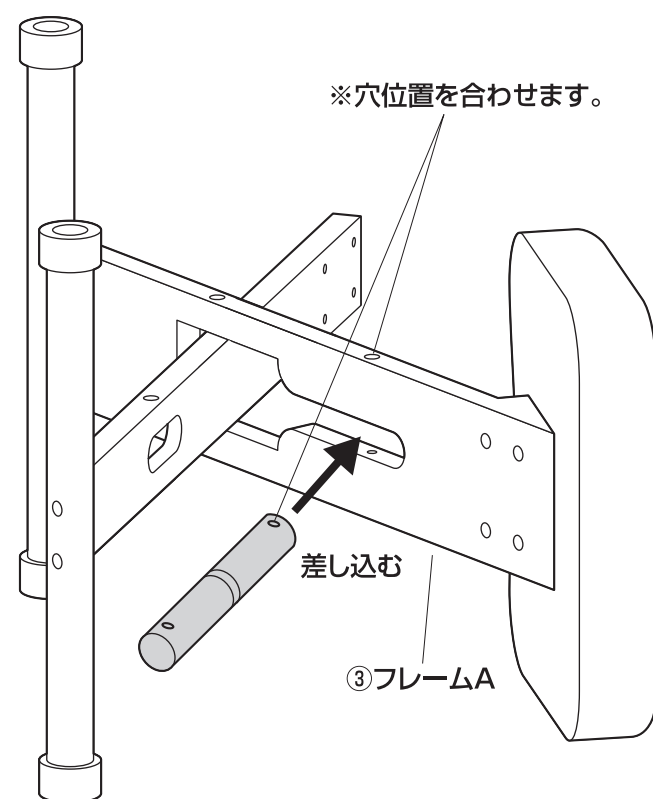


④ボックスレンチでナットを締め付けます。

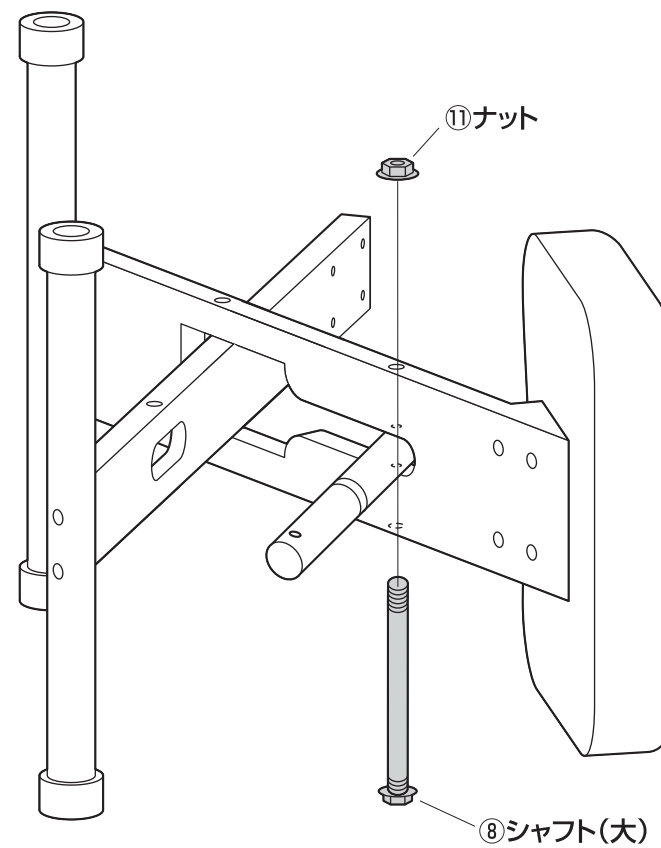


7 フレームAにアジャスターを取付けます。

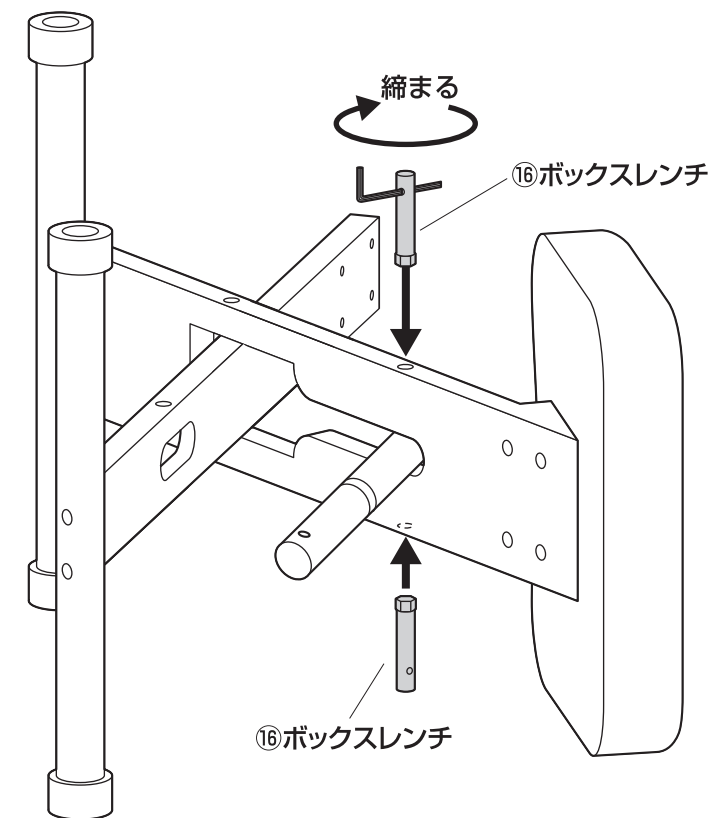
①フレームAの穴にアジャスターを差し込みます。



②シャフト(大)を取付けます。

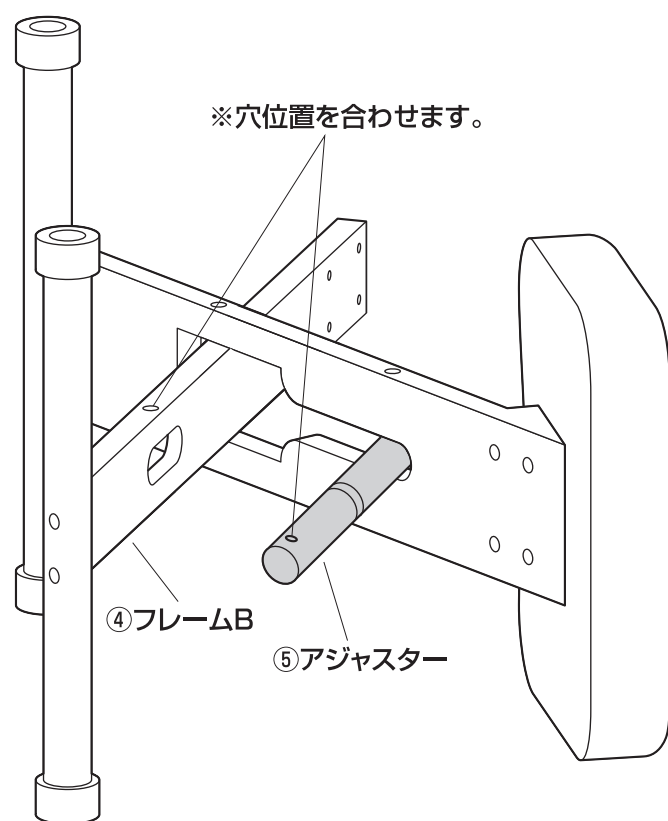


③ボックスレンチでナットを締め付けます。

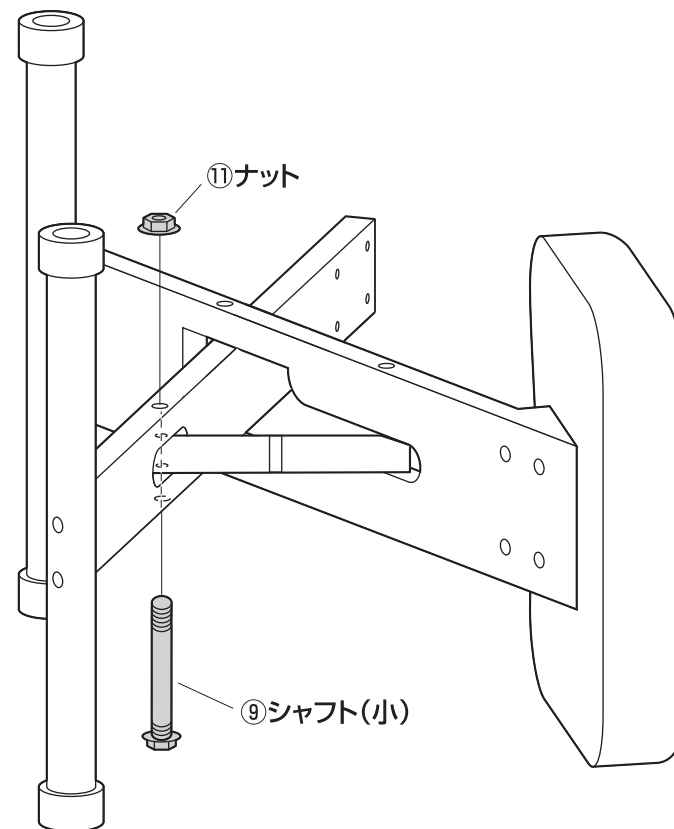


8 フレームBにアジャスターを取付けます。

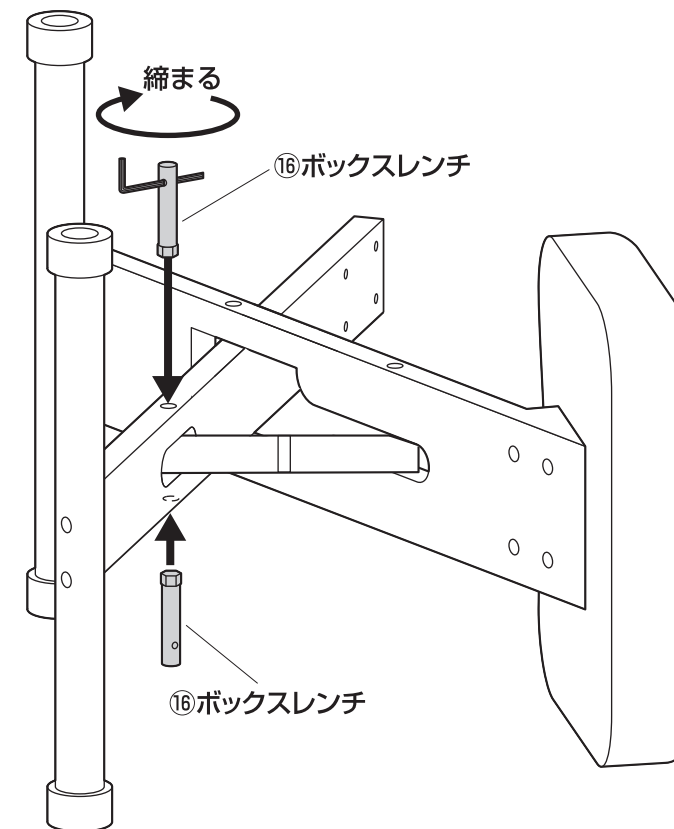
①アジャスターとフレームBの穴位置を合わせます。



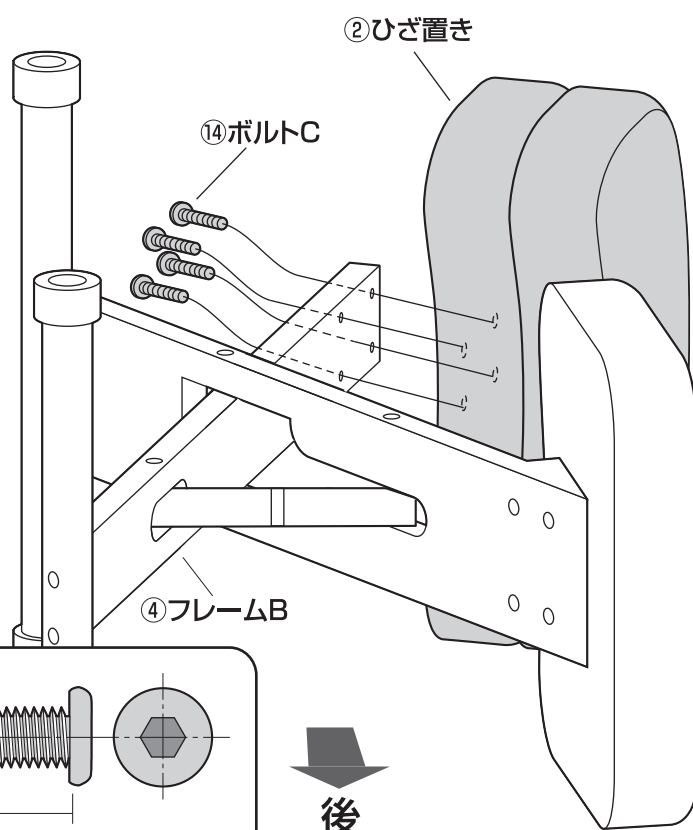
②シャフト(小)を取付けます。



③ボックスレンチでナットを締め付けます。



9 フレームBにひざ置きを取付けます。

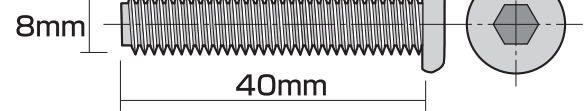


下から見た図



後

使用ボルト

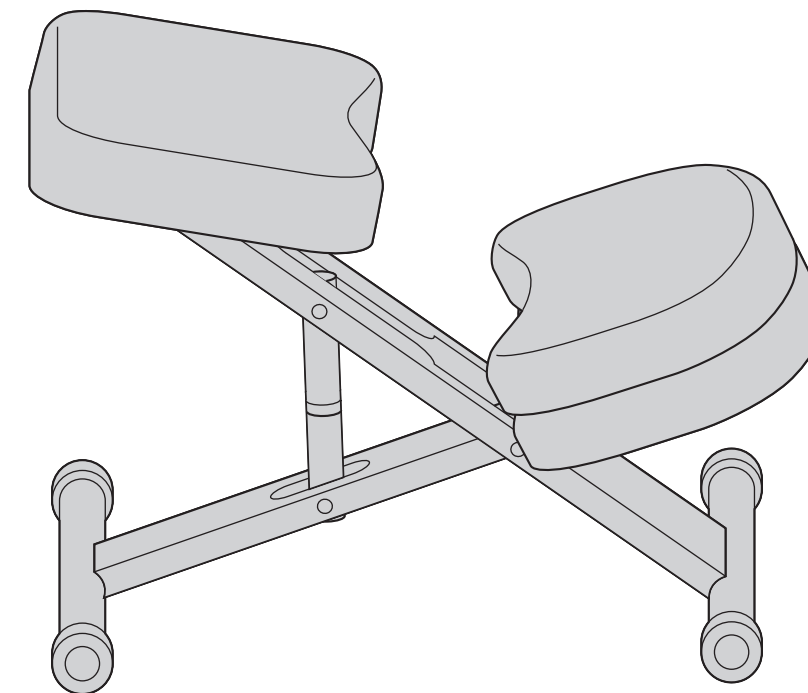


⑭ボルトC (M8×40)



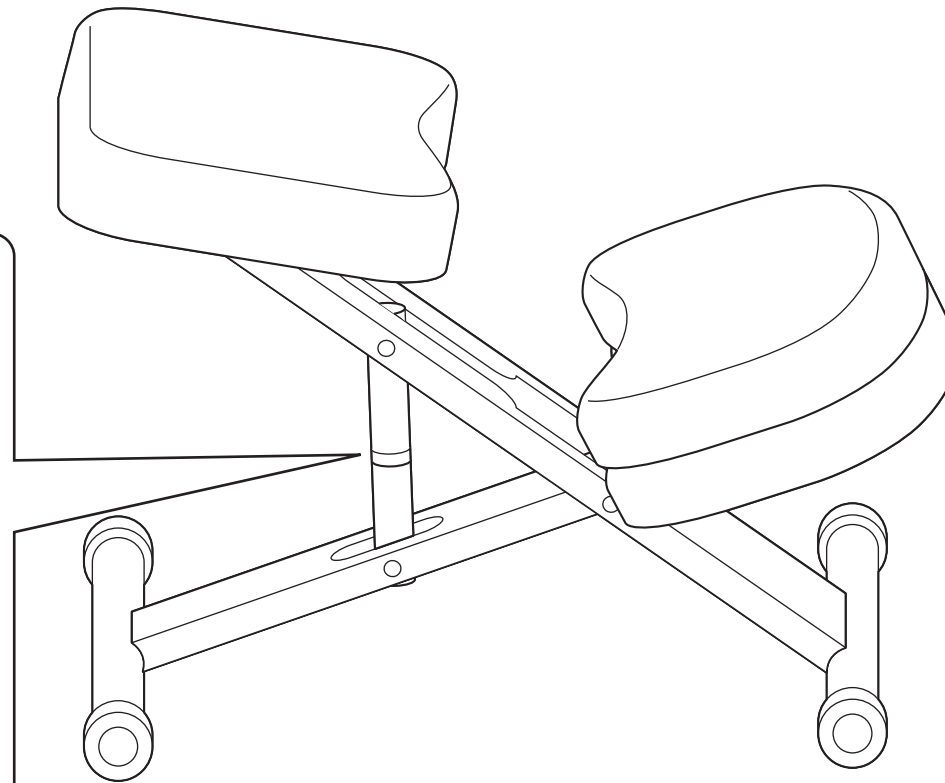
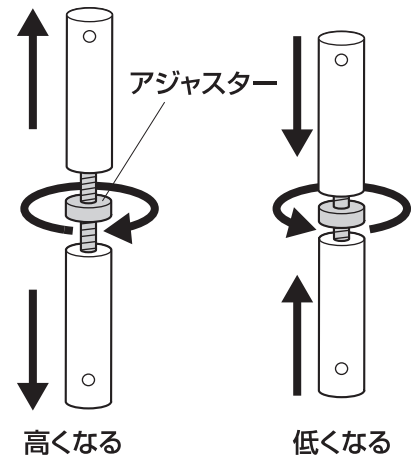
後

10 本体を起こして完成です。



高さの調節方法

※アジャスターを回すと座面を任意の高さに調整できます。



チェアの品質表示

外形寸法：幅505×奥行590～690mm×高さ430～670mm
構造部材：座部/合板 フレーム部・脚部/天然木 キャスター/ナイロン
張り材：綿+ポリエステル クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面やひざ置きの上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。